

第1回 富士見丘小・中学校改築検討懇談会会議録

会 議 名	第1回富士見丘小・中学校改築検討懇談会
日 時	平成30年4月23日（月）午前10時～
場 所	富士見丘中学校 視聴覚室
出 席 者	懇談会委員23名（欠席0名）
傍 聴 者	2名
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 教育委員会事務局学校整備担当部長挨拶 3 出席者紹介 <ol style="list-style-type: none"> (1) 委員自己紹介 (2) 事務局紹介 4 進行役選任 5 富士見丘小学校の特色等について 6 富士見丘中学校の特色等について 7 富士見丘小・中学校の改築について 8 意見交換 9 事務局からの連絡事項 10 閉会
資 料	<p>資料1 杉並区立富士見丘小・中学校改築検討懇談会運営要綱</p> <p>資料2 杉並区立富士見丘小・中学校改築検討懇談会 委員名簿・事務局名簿</p> <p>資料3 富士見丘小・中学校の改築について</p> <p>参考資料1 富士見丘小学校 学校要覧（平成29年度）</p> <p>参考資料2 富士見丘中学校 学校要覧（平成29年度）</p> <p>参考資料3 富士見丘小学校 現況配置図等（平成29年度）</p> <p>参考資料4 富士見丘中学校 現況配置図等（平成29年度）</p> <p>参考資料5 富士見丘小学校教育環境懇談会まとめ（平成26年3月）</p> <p>参考資料6 富士見丘地域における教育環境懇談会まとめ（平成27年2月）</p>

学校整備担当 部長	<p>大竹と申します。よろしくお願いたします。杉並区立富士見丘小学校・中学校改築懇談会にお越しいたきまして、誠にありがとうございます。また、お忙しい中、参列していただきましてありがとうございます。</p> <p>富士見丘小学校・中学校につきましては、昭和29年に開校以来、地域の要の学校として、多くの先輩を輩出してございます。また地域の要の公共施設として</p>
--------------	---

	<p>の役割としても長年果たしてきたところでございます。</p> <p>ただ、富士見丘小学校につきましては、昭和 40 年代に都市計画道路だとか、幹線道路の計画などで放射 5 号線の整備に進んでいるというところで、長年に渡りまして教育環境の問題についてご心配をかけてまいりました。その当時、東京都・杉並区・教育委員会・PTAの皆さんで協議して、富士見丘小学校につきましては、順次、杉並区と東京都の中で移転改築の話もしていくということで協議が終わっていたところでございます。</p> <p>後ほど資料に基づいて、長年に渡ります経過や、近年のこの富士見丘地域の変化についてご説明いたします。</p> <p>25 年・26 年に、杉並区の教育を考える懇談会を設置して、区の方に提言をいただきました。その後、企業グラウンド、東京都の公園整備、それから、放射 5 号線の整備という形で地域がだいぶ変化してございます。その変化に基づいて、これから教育委員会として具体的な富士見丘小学校の改築・移転の計画を具体的に進めていきたいという風に考えてございます。</p> <p>今回、この改築の懇談会を新たにスタートして、よりよい子どもの教育環境を目指して、皆様のご意見をいただきたいと思っております。この懇談会につきましては、杉並区の方に提言という形ではなく、学校関係者、地域の皆様、校長先生、それから学識者の皆さまのご意見をきちんと杉並区の教育委員会が受け止めて、新たな計画に反映していきたいと思っております。長い期間になるかと思いますが、よろしくお願いいたします。</p>
<p>学校整備課長</p>	<p>みなさん、おはようございます。</p> <p>教育委員会事務局学校整備課長渡邊と申します。よろしくお願いいたします。それでは、進行役が決まるまで、私の方で進行の方を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。座って失礼をさせていただきます。</p> <p>それでは、初めに配布している資料の確認をさせていただきます。資料がいくつかございます。まず、資料 1「改築検討懇談会運営要綱」という事で、この会の目的や構成メンバーを定めたものでございます。この会については、平成 32 年 3 月までという事で、いわゆる基本設計が終わるまでという事で開催期間が決まっておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>あと、2 番「改築検討懇談会の委員名簿・事務局名簿」という事で配布してございます。総勢で 25 名、25 団体からのご推薦を頂くことになっております。学童クラブにつきましては、まだ人選の方が決まっていないという事で未定のところがございますが、よろしくお願いいたします。裏面には事務局が書いてございます。関係課の課長、所属の係長など、後ほど紹介はさせていただくという事でよろしくお願いいたします。</p> <p>資料の 3 は、後ほど詳細な説明はいたしますが、富士見丘小・中学校の改築についてということで、A 4 横のサイズの印刷物でございます。次に参考資料が 6 種類ございます。参考資料 1「富士見丘小学校学校要覧」という事でカラー印刷のパンフレット、また「富士見丘中学校学校要覧」は A 4 の紙のコピーです。そ</p>

	<p>して、参考資料の3という事で、小学校の現況の配置図等がございます。また、同じように中学校の方の現況の校舎の配置図ということでございます。あと、参考資料の5と6ですが、それぞれこの会の前身といいますか、小学校の方の教育環境懇談会、さらには中学校の方も含めた地域における教育教育懇談会を平成25年度並びに26年度にやっておりますので、その時の懇談のまとめということで参考にさせていただきました。よろしく願いいたします。何か足りない等あれば、事務局からお渡しいたします。大丈夫でしょうか。</p> <p>それでは、会にあたりまして何点かお願いや注意していただきたい点がございます。基本的にこの懇談会については、原則公開ということになってございます。また、会議録も作らせていただいた上で、これもホームページなどで公開をさせていただきます。そのためにも、録音・撮影等がございますので、その形でよろしいという事で、ご了承いただければと思います。なお、会議録については、発言者の氏名は伏せた形で「委員」ということでは、記録をさせていただきますので、事前にご確認いただければと思います。また、傍聴についても、許可をしております。本日は今のところ2名の方が傍聴にお見えになっています。傍聴の方は、あくまでも発言権等はございませんので、会議の様子をご覧いただくという事で、傍聴の方も認めるということになっておりますので、予めよろしく願いいたします。</p> <p>それでは、本日第1回目の顔合わせということでございますので、委員の皆様簡単な自己紹介、お名前と出身母体をお願いしたいと思います。時計回りで大変恐縮なのですが、一言お名前と所属をお願いいたします。</p> <p>(委員の自己紹介)</p> <p>どうもありがとうございました。引き続きまして、事務局職員の方の紹介を私の方からさせていただきます。</p> <p>(事務局委員の紹介)</p> <p>本日は関係する区役所の教育委員会及び区長部局の方からも、関係の課長も出席をさせていただいておりますので、私の方から紹介をさせていただきます。</p> <p>(関係課長の紹介)</p> <p>以上が本日の懇談会の出席者ということでございますので、よろしくお願い申し上げます。本日は、学校関係者、また町会自治会、商店会、学識経験者、様々な方面から委員としてお集まりをいただきました。ありがとうございます。議事の円滑な司会・進行を担う役ということで進行役及び副進行役を選任をさせていただこうと思います。その辺で、何かご推薦等だとか自薦でも構わないのですが、進行役についてご意見があれば、どなたかお願いしたいと思います。いかがでしょうか。</p>
委員	<p>よろしゅうございますか。今回は具体的な計画の中身に踏み込んだご意見を頂くということでございますので、実際の当事者である富士見丘中学校と小学校の校長先生それぞれに進行役をお願いしたらと思いますが、いかがでございましょうか。</p>

学校整備課長	<p>そのようなご意見をいただきましたが、いかがでしょうか。もしご異論なければ、富士見丘中学校の渋谷校長先生に進行役を、副進行役を富士見丘小学校の沼田校長先生という事でお願いしたいと思います。(異論等なし)</p> <p>では、前の席に移動していただいて、あとは進行役という事でよろしく願いいたします。</p>
進行役	<p>改めまして、進行役を仰せつかりました、富士見丘中学校校長の渋谷でございます。どうぞよろしく願いいたします。</p>
副進行役	<p>副進行役という事でお役目をいただきました、富士見丘小学校校長の沼田でございます。どうぞよろしく願いいたします。</p>
学校整備課長	<p>では、ここからは進行役の方の進行ということで、よろしく願いいたします。</p>
進行役	<p>それでは早速進めさせていただきたいと思います。お手元の次第に沿って進行をしております。まず、次第の5番「富士見丘小学校の特色等について」ということで、副進行役の方からご説明をお願いします。</p>
富士見丘小学校校長	<p>それでは、参考資料の1「富士見丘小学校学校要覧」というものがお手元にあると思いますが、そちらをご覧くださいながら、ご説明いたします。</p> <p>私実は、4月1日に富士見丘小学校に着任したものですから、学校の様子について細かいところまでは十分わかっていないところがあるかと思いますが、よろしく願いいたします。</p> <p>富士見丘小学校ですけれども、今年度は全校児童380名、学級数13学級でスタートしております。教育目標としては、きらきら光る富士見の子という事で「かしこく」「やさしく」「たくましく」という3つの目標を設けて子ども達の教育にあたっております。</p> <p>教育内容としては、地域の方々に色々とお手伝いをいただいて、子ども達が幅広く色々な人間関係の中で学習を進めるということをお大切にしております。高井戸囃子の方達でありますとか、浴風園の方でありますとか、色々なところで授業に入らせていただいて、子ども達は地域の方々から多くを学ぶ機会を持っています。また、富士見丘小学校の特色として長く続けられていることは、演劇です。コミュニケーション能力の育成ということを目指して、プロの演劇人を招いて指導を受け、1年生からワークショップ体験をし、6年生でその集大成としての卒業公演としてオリジナルの作品を発表するという事を長年続けている学校です。子ども達はこの演劇の活動を通して、子ども達同士の色々な話し合いですとか、折り合いをつける等の力をつけて、最後非常に立派な卒業公演をしているという風に聞いています。私はまだ見たことがないのですが、大変楽しみにしている教育活動になっております。その他にもPTAやお父さんの会、学校支援本部・学校運営協議会の皆様、多くの皆様に色々ご支援をいただきながら、成長を遂げているという風に感じているところです。以上です。</p>
進行役	<p>では、何かご質問等ございましたら、挙手にてお願いいたします。よろしいでしょうか。</p>

委員	<p>ちょっとよろしいですか。小学校の学区域がかなり遠いところから来ています。一番遠いところだと八幡山の駅です。そこから来ているということもあり、だいぶ時間がかかります。仕方がないので、上北沢小学校がすぐ近くなので、あちらへ行ってしまおうという事がだいぶ言われているような感じがありました。その辺はどうなのでしょう。</p>
富士見丘小学校校長	<p>今もやはり、30分くらいかかって学校に通っている現状があります。</p>
富士見丘中学校校長	<p>続きまして、次第の6富士見丘中学校の特色について、私の方からご説明させていただきます。座ったままで失礼いたします。</p> <p>お手元の参考資料2の平成29年度の学校要覧をご覧ください。こちらは29年度のもですが、一番下の在籍数のところでございますが、今年度については1年生3学級80名、2年生が2学級76名、3年生が3学級94名、合計250名でスタートしているところでございます。</p> <p>教育目標は右側、ご覧のとおりです。(2)の学校教育目標を達成するための方針というところをご覧ください。昨年「貢献する学校」というのをスローガンとして、学校の様々な活動に取り組んでいるところでございます。特色のある教育活動(3)のところをご覧ください。小学校、また地域との連携を図りながら、より良いまちづくりの活動、俳句を作ったりという取り組みですけれども、浴風会等の高齢者施設などでのボランティアなど、様々な社会貢献活動に取り組んでいるところが、1つ大きなポイントかなと思います。それから、学校支援本部「JOINT」というものがずっと活動してございます。そちらと連携をして放課後、また土曜日の補習教室等の運営をしていき、子ども達にきめ細かい指導をさせていただいているところでございます。本校は、富士見丘小学校と高井戸小学校と小中連携のグループを組んでいる学校になります。代表的な取り組みとしては、毎年12月に小学生・中学生、また地域の方を交えて地域清掃に取り組んでいるような状況でございます。</p> <p>また、富士見丘小学校の子ども達は、本校の生徒総会においてになったり、また部活動の体験にお見えになったりしています。また、本校の英語科の教員が定期考査の時に富士見丘小にお伺いして授業をさせていただいたり、取り組みをしているところでございます。また、3校で共通の合同の研修会等を行い、職員の方も仲良く取り組みをしてございます。教職員でございますが、書いてあるとおり、管理職を除いて17名です。大体平均年齢で40歳くらいの学校で、若手が多く、非常に活動を活発に行われているという風に考えております。あと、中学校の部活動ですけれども、今年度開設している部活動がバスケットボール、野球、サッカー、テニス、陸上、文化系として吹奏楽、手芸部、パソコン部、英語部があります。</p> <p>また、昨年度から、杉並区活性化事業という事でNPOとか企業の方から指導をしていただくということでトレーディングスポーツクラブ、ボランティアダーツクラブ等々、特色のある活動に取り組んでいるという事でございます。この地</p>

	<p>域の子ども達ですが、大変学校も落ち着いておりまして、着任して2年目になりますけれども、生活指導上の大きな問題等々は特にないというようなところでございます。若干不登校生徒が多かったりですとか、そういった課題を抱えながら1人1人踏み込んで、対応をしていくという取組みをしているところでございます。私からの説明は以上でございます。それでは、何かご質問等がございますでしょうか。よろしいでしょうか。</p>
<p>進行役</p>	<p>では、次の議事の方に移らさせていただきたいと思っております。次第の7富士見丘小・中学校の改築について、事務局のほうから資料の方の説明をお願いいたします。</p>
<p>教育施設計画 推進担当係長</p>	<p>それでは、私の方から説明をさせていただきます。</p> <p>お手元の資料の3、カラーのパワーポイントの資料で説明をしていきたいと思っております。資料の3「富士見丘小・中学校の改築について」ということで、おめくりいただき、1ページ・2ページに今までの改築に至る経緯を簡単にまとめてございます。</p> <p>両校とも昭和29年に開校いたしまして、その後、道路の計画がございました。小学校に隣接する部分で中央自動車道、それから放射5号線という2つの都市計画の決定がございまして、それが昭和41年、その後に中央道については、昭和51年に開通をいたしました。また放射5号線につきましては、車道の2車線の暫定供用でございますけれども、昭和59年・62年に開通をした状態になっているというところでございます。この中で、先ほど部長の方からもお話がありましたけれども、小学校の教育環境として心配の声をいただいていたというところでございます。平成の20年代に入りまして、2つ周辺環境の変化がございました。1つは放射5号線の本格供用に向けた道路整備、こちらの方が進んできたというところでございまして、車道の4車線化という事で今現在整備が進んでいるところでございます。それから一方で都立高井戸公園、こちらの都市計画公園の整備の方も進んでまいりまして、かつての3つの企業等のグラウンドがございましたけれども、こちらの方を東京都のほうで買収をして、整備が進んでいる状況でございます。そういった周辺環境の変化を踏まえまして、平成25年・26年度に教育環境懇談会を開催いたしました。こちらについては、参考資料の5と6で当時の懇談会のまとめを添付してございますので、必要に応じてご参照いただければと思っております。その時の結論といたしましては、そこにも書いてございますが、将来に向けたより良い教育環境の実現を目指しまして、富士見丘小学校を高井戸公園に隣接する企業用地に移転して、中学校と一体的に整備する案の実現に向けて取り組むということで委員の皆様からご意見をいただいたというところでございます。そのご意見を踏まえまして、この間、区の方で取組みをして参りました。</p> <p>1つは中学校に隣接する企業用地の取得ということで、こちらにつきましては平成28年の12月に区の方で取得をいたしました。もう一つ、その企業用地だけですと、小学校の移転用地としては面積が足りないという事がございますので、当時の懇談会でも、何とか高井戸公園の一部を学校としても使えないかとい</p>

うご意見をいただきました。それを踏まえまして、平成 29 年に高井戸公園内に、5,000 m²相当の多目的広場を設置をするということで、都と確認書を締結して、そちらの方も学校のグラウンドとして使えるような一定の目処が立っているというところでございます。そうした状況を踏まえまして、今年度いよいよ改築検討懇談会を立ち上げまして、基本計画の策定という事で、進んでまいったということでございます。

おめくりいただきまして、3 ページ、改築計画の概要でございます。現在中央自動車道のところにあります小学校を、中学校西隣の企業社宅跡地の方に移転をいたしまして、隣の富士見丘中学校と一体的に整備を図るという内容でございます。それと併せまして、企業社宅跡地の西隣に点線で囲ってございます多目的広場を合わせて整備をいたしまして、学校の運動場としても活用してまいりますという内容でございます。それから、小中学校の改築にあわせまして、高井戸西児童館の中にごございます学童クラブ、こちらににつきましても、小学校の中に併設をするということで考えてございます。4 ページ以降、小・中学校の概要がございますが、富士見丘小学校につきましては、現在速報値ではございますが、児童 380 名、クラス数が 13 学級という事になってございます。施設規模等については、ご覧のとおりでございます。一番古い管理教室棟の真ん中の部分が昭和 42 年建築でございますので、築 51 年という状況でございます。

おめくりいただきまして、5 ページ目。富士見丘中学校ですが、こちらも速報値でございます。今年の 4 月現在の生徒数は 248 名、学級数が 8 で、施設規模はご覧のとおりでございます。運動場の面積は 3,286 m²ということで、区内に 23 中学校ございますが、その中で一番狭いということでございます。管理教室棟が昭和 48 年建築で築 45 年となっております。

6 ページ目、先ほど学区域についてご質問がございましたが、赤い枠で囲ったところが富士見丘中学校の学区域でございます。この中に、富士見丘小・高井戸小・久我山小・高二小、4 つの学区域の小学校と重なっているというところがございます。

おめくりいただいて 7 ページ。富士見丘中学校の出身の小学校の割合を示してございます。過去 5 年間平均してみますと、富士見丘小から大体 4 割くらい、高井戸小から 3 割、久我山から 1 割、高二小の方からは 10 名程度の児童が富士見丘中の方にあがってくるという状況でございます。

続きましては 8 ページ。高井戸西学童クラブの概要でございます。定員が 74 名、現在待機児童の方が若干いるということを示してございます。施設規模等はご覧のとおりでございます。

おめくりいただきまして 9 ページ。改築にあたっての基本的な考え方を 3 点ほど載せてございます。

まず第 1 番目としまして、取得した企業用地に小学校を移転改築して高井戸公園の良好な環境を生かすとともに、現在の狭あいな中学校の校庭面積を拡大するなど、この一体的整備を通じて両校の教育環境の向上を図るということがまず 1

	<p>点でございます。</p> <p>2 番目といたしまして、一体的整備にあたってですが、将来の児童生徒数に柔軟かつ効果的に対応できる施設としていく。併せまして、現行の中学校敷地と企業用地の間にある区道、あるいは区道の下に下水管がございます。そちらの取扱い及び周辺道路の拡幅整備などの課題への対応とともに、コスト面を含む総合的な視点に立った改築基本計画を策定してまいります。</p> <p>3 番目といたしまして、基本計画の策定につきましては、本改築検討懇談会で幅広いご意見をいただきながら、学校関係者・地域住民の方々の意見をよく聴いて検討を進めてまいります。</p> <p>10 ページの方に今後の懇談会の開催予定を示してございます。当面は、月に1回のペースで開催をいたしまして、第6回の懇談会で改築の基本計画の中間まとめの案をお示しいたします。その後、地域の方に説明会をいたしまして、11月に改築基本計画の案を示すというところまでが当面の進め方というところでございます。</p> <p>おめくりいただきまして11 ページ。改築の想定スケジュールでございます。今年は先ほど申し上げましたとおり、改築基本計画の検討を進めてまいりまして、来年以降、基本設計・実施設計を進めてまいります。新校舎の建設工事につきましては概ね平成33年度からです。開校の時期につきましては、校舎の配置計画等で変わってまいります。35年～37年度の間どこかで開校が見込まれるという事でございます。</p> <p>最後に、富士見丘地域の周辺環境という事で、参考としまして12ページの方で放射5号線整備についてお示ししてございます。富士見丘小学校につきましては、今の富士見丘小は高井戸西区間、この赤い区域の中でございますが、現状は大体1万8千台くらい1日に通行量があると聞いてございます。来年くらいに4車線になるとお聞きしていますが、大体倍以上に交通環境が変わってくるということが東京都の方からは予測が出てございます。</p> <p>最後に13ページをご覧ください。都立高井戸公園整備のスケジュールの概要について、お示ししてございます。この3つの区域に分けて、順次整備をして開園していくという風に東京都の方からは聞いてございます。赤く囲った今回の改築用地に近いところでございますが、北地区東側が今年来年で公園の整備、32年度頃に開園をするという予定と聞いてございますので、それに合わせて多目的広場の方も整備を進めていくということで考えてございます。改築について、私からの説明は以上でございます。</p>
進行役	<p>はい、ありがとうございます。事務局の方から小中の改築における基本的な考え方について説明がございました。本事業については、委員の皆様色々なイメージをお持ちだという風に思っております。本日は第1回目ですので、委員の皆様全員からご発言をいただければと思います。改築についての考え、あるいは感想でも構いませんし、ただ今の資料説明についてのご質問でも構いませんので、お1人2分程度でお話をいただければと思います。よろしく願いいたします。</p>

	では、順番をお願いします。
委員	<p>P T A会長に就任させていただいたのが4月で、何もわかっていない状態ですけれども、今回この会議に参加させていただくことに大変やりがいを感じます。</p> <p>私事で恐縮ですが、20年ほど前に防衛大学を出ました。当時の防衛庁長官の中谷元さんとの懇談会があって、学生代表として参加させていただきました。その時にラグビー場の人工芝化をお願いしたことがございまして、それが実現したのが実に8年後だったんです。ですけれども、今回の会議については、おしりが決まっているという事で、意見も吸い上げていただきやすそうだと感じますので、頑張っていきたいと思えます。ありがとうございました。</p>
委員	<p>2つあります。</p> <p>1つは、先ほどもちょっと質問させていただいたことに関連してなのですが、あまりにも遠くなってしまおうという地域が発生します。ぜひ、足、例えばバス等そういう事の考慮をぜひお願いしたいです。それから、小・中学校改築したらば、他の足とともに、地域住民の高齢化も含めて考慮願いたいというのが私の意見です。</p> <p>もう一つは、学童クラブがこちらの方にくる、一緒になるというのを初めて聞いたものですから、「え、そんなに狭くなってしまおうの。」というのが第一印象です。ですので、6階でも7階でも少し容積率を上げて、少しスペースを設けないと、ちょっと小学校としては厳しいのかなという感じなんです。具体的に何も出てきていないので、わかりませんが。</p> <p>もう一つだけ、これは個人的なことです。地域でボール蹴りをやってるものから、小学校にご協力願って50年続けてやっています。それがこちらに移転してきて、例えば中学校のグラウンドを見ても狭いと思うので、野球やサッカー等を土日にやるにしても、地域スポーツへの開放がなされないんじゃないかという風に感じており、ぜひその辺のご考慮をしてもらいたいです。たぶん小学校用地がこちらに移転したら、教育委員会から離れるでしょうから、その辺をちょっと個人的に意見として述べさせていただきたいと思えます。</p>
進行役	ありがとうございます。ご質問等ありましたら、最後にまとめてお願いします。
委員	<p>私は参考資料5・6にある両方の懇談会にも参加しておりました。こちらに移転するというのが教育環境としてはとても良いと思う反面、やはり他の委員がおっしゃるように、通学距離の長さが心配です。今ですら八幡山の方から通ってきている児童にとっては、こちらに移転になると、ものすごく時間がかかります。その安全性が担保されない限りはという条件付きでと前回皆さんからご意見をいただいていると思えます。そのところを、改築における基本的な考え方という資料3の9ページにありますけれども、これは建物とか用地等の使い方の基本的な考え方です。どうかこの基本的な考え方のところ、児童生徒の安全というところも一文入っているべきではないかと思えます。建物そのものには、夢があって良いと思うのですが、そこに入る子どもが中心であることをぜひ明文化し</p>

	<p>ていただきたいと思います。</p> <p>もう1つは、いま色んな学校、何校か改築というか新設校がありましたけれども、見込み数から大幅にアップしていて教室が足りなくなっています。例えば天沼小学校や高井戸小学校があります。人口の推移だけでなく、校舎が新しくなると人を呼び込んでしまうと考えると、上積みして設計をしていただきたいと思います。さらに、学童クラブが入ることもそうですし、放課後居場所という事で区の運営でないとすると、住民の力に関わってくるわけです。そういったところが入りやすいような仕組みを、計画段階から入れていくということが大事だと思います。</p> <p>あと、いま高円寺地域で、かなり住民置き去りな感じの報道がされているので、そこはやはり地域の皆さんに受け入れられる、愛される学校でいるために、情報公開ですとか意見を聴く会ですとか、そういったことをとにかく丁寧にやっていただいて、新しく学校が建つことに、手続き上問題があるとか、悪い噂が一切出ないような形で公正にやっていただきたいなと思います。以上です。</p>
委員	<p>ほとんど言われてしまったんですが、一つ気になっているのが、小中一体型の学校を作るという事が目標になっていることです。中学校には先ほどあった4つの学校からきているので、どうしても偏った小学校だけが中心になるようなことにならないようにしてほしいという事です。いま学区域が決められてしまっているので、色んな学校から来ているという事を頭に入れながら会議をしていただきたいです。上高井戸はかなり広いエリアなので、安全面でシルバーさん等人員の配置をもっと考慮して頂きたいと思います。</p> <p>先ほど他の委員がおっしゃっていたように、学童が入るのであれば、放課後の居場所づくりも謳われてきているので、できれば学童と放課後の居場所作りを一緒にやってくれるような民託の考え方もあるのかなと思っています。全部学校支援本部が中心にやるとなるとかなり負担が大きいと思うので、その辺は民営化も取り入れていただけたらなと思っています。以上です。</p>
委員	<p>富士見丘小としては、本校の特色のある教育の充実、演劇をはじめとしたもの、教育活動全般が充実して行われるような学校づくりになればいいなと思っています。それから、中学校との連携としては、先ほども出ましたように本校だけではありませんので、他の学校とスムーズに連携していけるようなものが作れたらいいなと思っています。以上です。</p>
委員	<p>ほとんど言われてしまったんですけども、今私の子供が陸上部に入っていて、運動場が狭いということでなかなか練習するのがちょっと難しいようです。特に何校かの3つくらいの部活と一緒にやっていて、幅跳び等の砂場での練習ができないそうです。なかなか記録の伸び悩みが増えてきたというのもあり、現在そういう計画を立てているという事で、頭に入れながらやっていただければと思います。私自身も勉強し始めたばかりなので、これからも一緒に意見を言って、考えていきたいなと思います。</p>
委員	<p>富士見丘中学校とは、平成13年に学校評議員になった時からの付き合いで、</p>

	<p>足掛け 17 年くらい付き合ってるんですけども、色々見てきました。自分は鎌倉に住んでるので、地域外からになりますけれども、その中で、区のはずれの学校なのであまり目立つこともなく、目立たないからこそ良い部分もあったと思います。でも、何の因果か今度は目立つ学校になったという事で、ここでどうなるのかなという不安も半分あります。杉並区では、既存の小中一貫校ができていますので、既に運営されてる小中一貫校、一体型も含めてですけども、その功罪が実際に出てきてると思います。せっかく後から作る学校なので、それらを生かした学校にしていきたいです。あと、自分の生業は 1980 年くらいから、学校にうまく馴染めない子どもたちの相談・支援をずっとやってきています。ですから、子どもの側の意見の代表者として、色んな意見を言っていこうと思います。以上です。</p>
委員	<p>最初に 1 点質問があります。現在、富士見丘小学校には「ふじみ教室」が 4 学級ありますが、移転しても確保されるのかなということです。私自身も前回の環境懇談会の時にも参加させていただいて、その時にもお話は出ていたのですが、この地域には図書館がないんです。どうしてもこの地域の方たちは、高井戸地域区民センターの図書館に行くか宮前か、我が家は烏山に近いので、烏山の地域区民センターの図書館を我が子は利用したりしていたんです。今回ここがきれいになる前に、地域の方達も利用できるような図書館ができれば良いなという思いがあります。以上です。</p>
委員	<p>前回 27 年 2 月富士見丘地域における教育懇談会まとめの一番最後、3 ページのところ、今回小学校中学校の改築にあたり、小中一貫型が決定事項なのか、それとも中学校の近くに小学校が越してくるので、小学校と中学校ができる範囲で連携しますという形なのか、それによって校舎の作り方が変わってくると思います。今のお話だと、中学校の近くに小学校が越してくるということで、小学校は新しい校舎ができれば引越せば良いですが、中学校の校舎をもし建替えるのであれば、中学校は仮校舎のような感じになるのか、なるのであれば校庭に建てることになることになると思います。どうしても中学生 3 年間不自由な思いをさせることになるので、その辺のことをお話していきたいです。先ほども出ていますが、小・中学校が近くにできたとしても、小学校は 4 校からきています。高井戸小学校も富士見丘小学校と同じくらいの人に来てるということを念頭に置いて、偏った学校だけとの連携ということではなく、やはりすべての学校が不平等にならないような、そういったことをやっていただきたいと思っています。以上です。</p>
委員	<p>中学校としては、今年度新入生を見ますと、近隣 4 校をはじめ、8 校の小学校から受け入れております。</p> <p>先ほどからお話に出ているように、中学校の教員としても、それぞれの学校に差が出てこないような形で、意識を変えていかなければならないかなという風に思っています。また、各校の近隣校の特色もやはり中学校側としても理解していきながら、しっかりと小学校で学んできたことを次につなげていけるような形で</p>

	<p>計画等もしっかり考えていかななくてはいけないかなと思っています。</p> <p>そういった意味で、小学校の先生方、地域の方とも連携していきながらご意見を頂けたらなという風に思っております。どうぞよろしく願いいたします。</p>
委員	<p>私は富士見丘商店会の会長をしております。その立場からの意見とさせていただきますたいのですが、まず商店会の通りです。中学校の東側にあたりますけれども、放5に出ていくまでの通りは非常に狭くなっており、昔から拡幅が必至と言われてまいりました。それにつきまして、やはり改築されるということで、そういう事も配慮していただきながら、改築に向かっていけたらなという風に考えております。あと、先ほどちょっと話も出しましたがけれども、富士見丘地域においては区の施設というのが全くございません。そういった意味で、せっかくできるこの小学校中学校のところに何らかの多目的な、地域の方が使えるような施設があればいいなという風には思っています。以上です。</p>
委員	<p>いま小学校の予定地の西側で史跡調査やっています。これに関連付けて小学校の隣接などに、塚山公園的なものがあつたら良いのではないのでしょうか。</p> <p>それと、懇談会の今後の予定がありますけれども、都合がつかない時は代理を出すのでしょうか。</p>
進行役	<p>それもまた後ほど、まとめて事務局に答えていただきます。</p>
委員	<p>隣の富士見丘アパートで自治会の会長をやっております。近隣の代表ということで、この検討会に呼んでいただきました。</p> <p>学校でございますから、当然児童・生徒が中心になってお子さんたちのために一番良いことをやっていこうという検討会だろうと思います。私どものほうで出ているのは高齢者の問題です。ここは坂道が多くて、車いすの方がたくさんいらっしゃいます。車だと、平らなところに停めてそこから動かなくてはいけません。平面のところを作っていただくということがとても大切なことでございます。お子さんたちは元気ですから坂道でもなんでも駆け上れますけれども、高齢の人は、特に車いすの方は、坂道が多くございますので大変苦労している。そういった意味で、近隣の者としては、そこら辺のところを配慮していただければなと思います。</p> <p>それから先ほどの話を聞いて本当だなと思ったのは、図書館のお話です。図書館は私の母も90になりますけれども、本が好きで自分で借りに行くんです。やはり高井戸あるいは宮前までしょっちゅう歩いて、それこそ3時間くらい向こうで過ごして帰ってくるというような苦労をしております。学校関連施設として図書館があれば、年寄りが楽しむためにもいいんじゃないかなということがございます。そして高齢者の話ですが、お子さんたちと接したいんです。お年寄りも元気になりますし、何とかお子さんたちと接することができるような環境づくりというのものも、あわせてご検討をいただければよろしいかなという風に思うわけです。以上です。</p>
委員	<p>先ほどもちょっとお話がありましたけれども、富士見丘小学校がこちらへ来る</p>

	<p>となると、今までは八幡山の駅の近所の方は、上北沢の小学校の方とか芦花小に通う子供が一定数いるわけですね。数年前からそれはダメということで、多分子供の足だと30分くらいかかると思います。ですから、そういう子のために、時間を決めて送迎等でバスでも出していただければ良いと思います。いま、芦花小も人が多くて中学校の校舎を借りてると聞いています。また近所にも大きなマンションができて今年もすごい大勢増えたらしいです。そういうことがあって、距離的にそういうものを考慮していただけたらなと思います。</p> <p>それから、学校ができた時には、多目的広場っていうのがありますが、運動場になるんですか。多目的ということは、一般の方も使用できるのですか。境というのはどうするんですか。一般の方が出入りすると、小学校の子がいると色々危険なあれがあるかもわからないので、それをちょっと考慮していただきたいです。</p>
学校整備課長	それも含めて、後ほど回答します。
委員	<p>いま、一連の地域の方々の意見を伺ってなるほどなと思ったのは、学校というのは地域コミュニティの核になっていかななくてはいけないという事と、よく井出教育長も言っていますけれども、良い街が良い学校を作ります。まち自体がどういう風にこれから変わっていくのかという中で、学校づくりというものが考えていかなきゃいけないポイントなのかなと思います。学校をただ単に、ここからこちらに移しますよということではなくて、包括的にどういう風にメリットがあるのかとか、地域が変わっていくのかっていうのを考えていながら、子どもの通学路の安全だとか、これからの推移を見ながら学校づくりをしていけたらいいかなという風に思っております。</p>
委員	<p>私この地元にずっと住んでいるのですが、まず感じることは、NHKグラウンドと富士見丘中学校の道路です。両通の抜け道になっていて、結構車が抜け道として来るんです。歩行者は止まっていないといけない状態で、小学校1年生、低学年、中学年もそうですけれども、道路交通の方が心配かなというのがあります。以上です。</p>
委員	<p>皆さんのお話を伺って、私もこの校舎改築が学校の地域だけでなく、地域全体のプラスに働くようになればいいなと思いました。</p> <p>私は昨年度着任いたしまして、まだ日が浅いのですが、通学路の問題で本校学区でない富士見丘小学校学区の方も通学路の危険があるので、高二小に通いたいというご意見を頂くこともあります。</p> <p>改築のこととはちょっと話が違ってしまうのですが、道路の環境面も将来的にきちんと考えていかなければいけないことなのかなと思います。そして、教室数のことなんですけれども学校経営の立場から申しますと、いま色々な多様な学習活動が組まれております。そして、新しい学校になりますと、先年見ても、学校規模が大きくなるということを感じていますので、そういった辺りで余裕をもった学習環境を作っていただくと、本当にありがたいなと思います。以上です。</p>

委員	<p>私は宮前中学校卒なんですが、ちょうど宮前中学校が新しくなったばかりに入学させてもらいました。門から入ると、ステンドグラス、教室前にはオープンスペースがあり、わくわくしながら新しい学校に行ったのを覚えています。今現在は娘が高井戸第二小学校に通わせてもらっているのですが、入学したばかりの頃には学校の環境面を楽しそうに話してくれました。</p> <p>目から入る情報はとても多いので、子どもたちが楽しく、安心して通えるような学校づくりのお手伝いが出来たらと思っています。以上です。</p>
委員	<p>私はこの4月に高井戸小の方に着任しました。ですので、具体的にこのまわりってというのはわからないんですけども、やはり学校教諭の立場から言いますと、どうしても子どもの安全とかそういう地域住民との連携というものが一番気になります。ですので、そういう部分でやはりしっかりと捉えたいうえでの基本設計ということが大事ななという風に思っています。既に皆さん方が出された意見と同じです。</p> <p>もう一点、今年度高井戸小は2学級増えており、教室改築を昨年度の夏に行っています。来年度も最低でも1、多ければ2増えるというような予測でございます。なかなか生徒数の把握というのは難しいと思いますが、先ほどから出ているように、それに柔軟に対応できるような、そういう部分がないと、最終的には子どもたちの学習環境に影響が出てしまうという風に思っています。本当に難しいところではありますけれども、そういうところまでも考慮に入れていただけたらという風に考えております。以上です。</p>
委員	<p>今回初めてPTAをさせていただいて、こちらの中学校小学校の知識もあまりないんですが、私自身はこの近隣に住んでいて、道路の交通量ですとか、子どもとこの道路を通るとき危険に感じます。今まで言われたように、向こうからこちらへ来る子どもさんが、安全に通学できるようにその辺も考えていきたいです。あとは、先ほどからあったように、建物の柔軟性が考えられていけばいいのではないかなと思っています。以上です。</p>
委員	<p>皆さんの大変な期待と不安がたくさんあるというのはよくわかりました。</p> <p>特に児童生徒規模をどう想定するか、それによって学校の規模、校舎の規模ってというのは変わってきます。かつ、非常に遠距離の通学をしなくてはいけないことについて、前の懇談会でも主要な話題になっていました。それから、社宅と中学との間に道路が1本入っています。建築の都市計画をやっているんですけども、普通市民側から見ればその道路は潰してしまえばいいのではないかと、全部の敷地を一体化すれば良いという考えがあると思います。それも1つの考え方ですし、できればそういう事もあっていいとは思っています。なかなか道路1つを潰すと、面倒なことも色々あると思います。それをどう考えていくかというのもあるかと思えます。</p> <p>いずれにしても、今日配っていただいた11ページで、何年かかかってやっていくんだっていうのがあります。実際に建てるという建設工事は、見てよくわかります。最後まで設計事務所等々をお願いして、実際いくらかかるかとか設備を</p>

	<p>どうするか等工事に取られるようなものにするのが実施設計です。基本設計というのは、その基になる、ほぼこれで動かないという具体的な積算とかお金とか設備、どう配管まで入れるかは言及されていないものです。これは、来年度予定されていますよね。</p> <p>今年の基本計画というものに、どの程度のものまで書き込まれるのか、場合によっては少し前倒しでお示しいただいて、実際に中身がどうなるっていうのはてみないとわからないですが。例えば具体的に言えば、建物の高さみたいなものは3階から5階が望ましいという抽象的な言い方をするのか、ほぼ3階建て4階建てという具体的な数字が出るのか、またさっきの区道の処理の問題とか、そういったことを空間的にも基本計画でお示しいただけるのかというのが、口で言うのはなかなか難しいんでしょうけど、もし他の学校で昔やった基本計画はこういったものというのがあると、皆さんのイメージや議論の仕方が出てくるかと思えます。特にプログラムとして、こちらの中学校をどの程度残すのか、あるいは残さないのか、その辺は色々な考え方があるんだと思います。そうすると、社宅跡地のところにまず何を建てて小中学校がどのくらい使えて、という実際に作られてからも色々動かしていかなくてはいけない部分があります。その辺のプログラムを含めたものが基本計画に必要なだと思います。それをどのくらい前倒して我々が議論したらいいのかを次回以降に出していただくと、議論が進むのかなという気がしました。</p>
進行役	<p>ありがとうございました。以上、皆さんのご意見等々を踏まえて、事務局の方からお答えをお願いします。</p>
学校整備課長	<p>私の方からわかる範囲でお答えします。</p> <p>まず、移転することで通学距離が長くなるだとか、通学路の安全性の問題がございました。以前出ていただいた委員からもお話があったように、前回の25年・26年とかで大きな課題として示されておりました。バスを使ったほうが良いんじゃないか、通学路に学童の交通安全指導員をとという願いがありました。例えば通学路の見直しが必要なのではないかとということもありました。昨年私も学務の担当と一緒に、八幡山の駅を実際に歩いてみました。大人の足だとあつという間に行くところも、1年生・2年生小さいお子さんはあちこち寄りながら行くと、ご指摘があったとおり30分以上かかるという事があるので、非常に大きな課題だとは思っております。ただし、今年まとめる基本計画の中では、あくまでも学校の配置や学校づくりの考えという事に絞って検討を進めていこうかなと思っておりますので、その課題についてはまた別の機会といえますか、次のテーマになってくると思います。つまりこの基本計画の中ではそこまで踏み込むと、かなり詳細な検討となり、バスが必要でその費用ですとか、乗り降りはどうするのかということがあるので、ちょっとどうかなというのがあります。</p>
委員	<p>別の場というのはどこですか。中間まとめを出した後ですか。普通は基本計画の中に考え方として出すのが当たり前ではないですか。要らないならいらなくて良いんです。大きな道路を3つ4つ通ってという事なので、重要な問題です。</p>

学校整備課長	当然そういうものは、皆さんの意見として載ってくることになるだろうと思います。
委員	<p>考え方の中でも、前回の意見が出てなかったというのがありますけれども、ちょっとまずいのではないですか。</p> <p>ネグレクトするなら、ネグレクトするために何か考えてきりをつけておかないといけないと思います。政治問題にならない事だけを願うわけです。せっかく良いものを作るわけだから、はっきりと「別の場で」や「先に」など日本人の得意技みたいな風にやるのは良くないんじゃないかと思っています。</p>
学校整備担当部長	ご意見はごもっともだと思っています。教育委員会としては、遠距離になる事、安全対策については十分受け止めてございます。この基本計画に合わせて通学路だとかそういうところを含めて、そういうところを並行して考えていく予定です。現時点で通学路をどうするかとか、安全対策をどうするかは、教育委員会内部でも、具体的に検討をこれから始めますので、決着の時期と内容については、今日のところは宿題とさせていただきます。今日皆さんからこういう意見がたくさん出たというのは、きちんと持って帰ります。
委員	高二の先生もね、おっしゃっているように、やっぱりちゃんと考えていただきたいですね。
学校整備担当部長	何らかの案を出さなければいけない、というの十分わかっております。
学校整備課長	<p>当然大きな課題の1つだという認識はございます。皆さんから出た意見を懇談会の意見として、教育委員会も受け止めるということになるのかなと思います。</p> <p>あと、教室が足りないのも、そのような設計を工夫すべきだという意見も何人かから出ました。確かにご指摘があったとおり、具体的にこの辺ですと高井戸小ですとか、天沼小も含めて最近の改築校に関しては結果的に、教室が不足しているという事でございます。それも踏まえて、当然、我々も学務課と一緒に就学する子どもの数、どういう見込みなのかを前提に検討の方は当然していくという事がありますので、途中途中でそういった、区の考え・教育委員会としての見込みを示しながら、皆さんと学校規模についても、ご意見をいただければという風に思いますので、よろしく願いいたします。</p> <p>前回の懇談会の中では、小中一体、中には一貫校というような文言がございました。委員さんの中でも、小中一貫前提ですかというご質問が出ました。我々としては、前回25年・26年の時には一体化をして一貫校という意見がある事も踏まえています。それについては、改めて皆さんからご意見をいただいて、その辺をどう考えていくのか、委員からもご指摘があったように、富士見丘小・富士見丘中だけの単独の学区域ならいいですが、当然、高井戸小、高二小、久我山小出身の子ども達がいることも考えますと、当然、小中一貫校ありきという風には、教育委員会は考えておりません。皆さんのご意見を聴きながら、どういう学校づくりを目指すのかということも懇談会の意見としてまとめていただければという風に思います。</p>

	<p>それと、区の施設が足りないのではというご指摘について、具体的に図書館が足りないのではないかとというのが出てまいりました。現在、考えている学校は、小学校と中学校ということでございますが、最近の学校ですと、その中に当然地域の方が利用できる多目的な集会室だとかそういったことも盛り込んだ考えも学校づくりの中でしていきますので、地域の皆さんのご意見としてそういったものが必要だというご意見があれば、まとめの中で盛り込まれるのかなと思います。ただし、それが全部、実現できるかどうかは、教育委員会だけの判断だけではなく、当然、財政当局や最終的には議会の中でも色々ご意見をいただき、ご議論いただいた中で計画的にまとまっていくということもあります。それもご意見として踏まえて、皆さまからのご意見について議論をしていただけたらという風に思います。</p> <p>それと、多目的広場の質問の中にございましたが、一般の方の利用ができるのかという質問です。東京都と5,000㎡をお借りするという仮の確認書を取り交わしています。東京都の条件はあくまでも都立公園を区に貸すということで、広く都民に開放する施設というのが前提です。昼間、学校で体育の授業等で使う時間帯以外や、土日祝日も含めた時間帯は、一般都民に開放してほしいというのが条件です。また、ご指摘にもありましたが、学校と敷地の境は防犯上の問題がありますので、フェンスを作ったほうが良いのではないかと、こういう防犯対策をとったほうが良いのではないかと等、皆様のご意見を頂きながら、それを踏まえた形の多目的広場にできればと考えております。</p> <p>あと、道路のご質問がございました。具体的にはNHKの通りは通り抜けがあって危険だとか、富士見丘通りについてもお話がありました。今回の学校づくりをする前提としまして、区役所の土木サイドから、当然、学校の周辺の道路環境も改善して欲しいという話も受けています。具体的には富士見丘通りについては、拡幅を前提としたものです。富士見丘アパートの方が後退して広がっておりますけれども、あのくらいの幅で中学校の前の道路も広げるべきだという話もありますし、先ほど出たNHKグラウンドに出る道も非常に狭い。例えば、すれ違いがほとんどできない状態で、それも広くする、そして、真ん中に区道がありますが、この取り扱いも廃止するのか、残すのかによっても違います。残すとしても、広くするのかということもあります。いずれにしても、学校の整備と道路整備は、防災の面も含めて一体であるということは土木サイドとも話をしていますので、懇談会の途中で案を示していくかと思えます。</p> <p>懸念しているのは、元々、狭い中学校の校庭が東も南も道路に取られてしまうという事があるので、普通に考えるとさらに敷地が狭くなってしまいうという事があるので、それを小学校中学校一体的に整備する中で、どんな工夫ができるのか。最低でもこの広さは維持したいし、より広くしたいというのは、我々はミッションとして持っております。それも踏まえて皆さんからご意見をいただきたいというところでございます。</p>
学校整備担当	平成25年・26年の教育環境懇談会の中では、一体型の小中一貫校にして欲し

<p>部長</p>	<p>いという意見があります。一体型というのは、建物を一つにして小学校・中学校で棟が一つというものを目指していただきたいという意見をいただきました。ただ、先ほど課長がお話したとおり、一貫校ありきでできないということがあります。間に区道が入ったり、ここの地域は皆さんご存知のとおり建ぺい率と容積率が非常に低いです。普通の住宅地だと建ぺい率 50%くらいあるのですが、ここは 40%しかありません。敷地に対して建築面積が非常に狭いものですから、必要な小学校・中学校の規模がとれない可能性があります。</p> <p>もう1つは、道路を廃止したり拡幅したりするというのは開発行為となり、規制が厳しくなるとして、土地を提供して外周道路を広げることになります。そうすると、学校敷地がまた狭くなります。今回皆さんにお示しする事を考えているのが、色々なパターンや法律の規制についてパターン化をお示しして、だからこういう学校づくりをしなければいけないというのを、わかりやすくしたいと思っております。</p> <p>いま先生の方からも、基本計画の中に少し前倒しして、具体的な規模や高さ、どういった学校ができるのかというのを具体的な案で示せとのお話がありました。そのとおりだと思っております。最初にやらなければならない基盤の整備や道路整備、小学校中学校をどういう配置で建てるか、それから懸案になっております中学校の校庭面積をどのくらい広げられるかという事を踏まえたうえで、色々なパターンをお示しして、高さや建物の大きさを簡単な概略図を作って、皆様にお示ししたいと考えております。前倒しをなるべくするようにして、情報提供をしたいと思っております。</p> <p>それから、図書館の希望がありました。地域図書館を作るにしても、500㎡から1,000㎡の面積が要ります。恐らく、ここに小中学校を建てたときに、地域図書館の併設というのは、この敷地の中では非常に難しいかなと思っております。地域の貢献策の施設づくりをどうするかという事になりますと、富士見丘小の跡地活用はどうするかは、教育委員会でははっきりと言えないし、いつ頃に跡地をどうするかという話も役所の中では検討が始まっておりません。富士見丘小の広大な敷地をどう地域貢献して作っていくのかは別のメニューでやっていかななくてはなりません。</p> <p>そして、図書館行政というのは、杉並区に14館構想というのがありまして、それぞれに図書館を作っています。他の地域とのバランスを考えると、跡地ができたならそこに図書館を作ってくれというの、意味は分かります。ただ、他の地域の合意を目指すうでは、いきなり図書館を作るというわけにいかないです。今の区政の中で重要課題となっているのが、保育や高齢者施設、集会施設等、色々あります。どれをどうするかは、この検討会とは別になってくるかと思っております。</p>
<p>委員</p>	<p>大至急立ち上げていただきたいです。</p>
<p>学校整備担当 部長</p>	<p>それは教育委員会のほうでは、なかなかお答えができないかなと思っております。</p>

<p>学校整備課長</p>	<p>私の方でいくつか、他にあった質問の中で仮校舎という具体的に踏み込んだご質問がございました。これは、どういう校舎の配置にするかで違います。</p> <p>例えば、社宅跡地に小学校を移して、富士見丘小学校が移転する。それから富士見丘中学校を移すとなると、確かに仮校舎が要るので、このグラウンドに建てるか、富士見丘小学校を中学校として生かせるか、という方法もあります。中学校が仮にそちらに移転しておいて、中学校を取り壊して、中学校を作ったら、またそこに中学校が移転するといった、パズルのような形になります。</p> <p>また、同時に2つを取り壊して1つにした方が良いという意見になれば、今度は中学の行く場所がないので、本当に仮校舎を作る等、色々なことがあります。</p> <p>我々は仮校舎を作るとなると、コストがかかるという課題もありますので、何とかそういう所もクリアしながら、校舎配置計画や建築計画を進めて行きたいと思っております。それも盛り込んだご意見を頂ければ、基本計画の中で盛り込んでいけるかなと思っております。</p> <p>それから「ふじみ教室」というのは、特別支援学級のことですよね。あるものは必ずセットで、移転してからも作ります。</p>
<p>委員</p>	<p>4教室くらいですか。</p>
<p>学校整備課長</p>	<p>それは、これからです。</p> <p>それから、学童も含めて放課後等居場所づくりの質問もあったので、担当の課長の方からお願いします。</p>
<p>子どもの居場所づくり担当課長</p>	<p>学童クラブ・放課後等居場所づくりについて、私の方からお答えいたします。最初に区の児童館について、ご説明させていただきます。近年、区の児童館では、保育需要の高まりなどに連動し、乳幼児親子や学童クラブ、小学生の一般の利用について、大変需要が高まっている一方で、中高校生の需要は減少しております。そのため、児童館施設で乳幼児親子から中高校生まで、すべてを受け入れていくのはなかなか困難な状況になってございます。それを踏まえまして、区の方ではいま、児童館機能を然るべき所に継承していこうという考えで進めてございます。例えば乳幼児親子につきましては、子ども子育てプラザという乳幼児親子向けの施設を整備していきます。第1号として、「子ども子育てプラザ和泉」を整備しました。こちらは乳幼児親子向けということで、設えも中身も乳幼児親子が気軽に来て楽しめるものです。先日も子ども・子育てプラザ天沼を整備しました。また、学童クラブにつきましては、学校の改築等に合わせて、なるべく小学校の中に入れていこうという考え方で進めております。子ども達が児童館を放課後の居場所として利用する一般来館につきましても、小学校の中に移して、名称を「放課後等居場所事業」とし、子どもたちが小学校の中に居ながら、児童館と同様の遊びができる居場所を確保する考え方で進めてございます。</p> <p>また、中高校生につきましては今検討しているところですが、永福体育館の跡地や杉八小の跡地で検討している地域コミュニティ施設などの複合施設のスペースを活用することを考えています。こちらの富士見丘小学校につきましても、これまでご説明しましたとおり、児童館の再編計画に基づき、学校内に学童クラ</p>

	<p>ブ等に移設していきます。現在、高井戸西児童館がございますが、そちらの学童クラブをまず学校に移していきます。その際には、先ほどの資料にもありましたが、待機児童が若干出ている状況がありますので、将来推計等々を踏まえながら、学童クラブの入会を望む皆さんがなるべく入会できるよう受け入れ枠を拡大していく予定で進めていこうと考えてございます。</p> <p>また、放課後等居場所事業につきましても、あわせて学校で実施していく考えでございます。民営化のお話も若干ございましたが、学童クラブを小学校内に移すときは、業者選定を行い委託していく考えで進めてございます。放課後等居場所事業につきましても、学童クラブの委託業者にあわせて委託するという考え方で進めてございます。今、和泉学園でもそういった考えで、学童クラブ委託事業者にあわせて放課後等居場所事業も委託して進めてございます。この4月に杉二小でも始まりました放課後等居場所事業も、学校内にある学童の委託事業者にあわせて委託してございます。放課後等居場所事業の運営については委託事業者が行いますが、事業全体の管理・統括については、子ども・子育てプラザの職員が行います。今ご説明しましたとおり、放課後等居場所事業は、区の事業として実施してまいりますが、地域の皆様や学校支援本部の皆様の参画をいただきながら、一緒に子どもたちの居場所をつくっていこうというコンセプトとしておりますので、皆様方のご協力を頂きながら進めていければと考えております。以上です。</p>
<p>学校整備担当 部長</p>	<p>最後にですが、先ほど教室不足の話がありました。今までの教育委員会では、教室の数を、住んでいる学区域の就学前の住基人口に定住率、0歳から入学する6年間の転入転出する子どもや私学に行く子の数をを統計的に算出して、1年生にあがってくるお子さんがどう移るかと予測をします。それに余裕率をかけて、教室の数を決めてきました。高井戸小や天沼小が教室不足になっているのは事実です。それは色々な要素があって、天沼小は統廃合をしましたが、地域で戸建て住宅の建替えがあって、建売やマンションができたりして、児童数が増える傾向があります。</p> <p>それから、高井戸小の方は細かい統計はとれていないのですが、まだ空き地にマンションが建つんです。大規模マンションが建つと、右肩上がりに児童数が増えているのが現状です。もう一つは、マンションが建設されると、急激に段階的に増えていきます。それと合わさって、高井戸小の方は教室数が不足しているという事があるかと思えます。</p> <p>先週、杉並区は待機児童ゼロ宣言を出しましたが、教育委員会からすると、待機児童ゼロという事は、杉並区は他の区に比べて保育園に入りやすいということで、今後、他の地区より転入してくることもあるかと思えます。今までは入れなかったお子さんが小学校にあがるにつれて、杉並区の人気度が上がってお子さんがさらに転入する可能性があります。そうすると学区域によっては、お子さんが増える可能性があるかと思えます。</p> <p>この地域については、放射5号線が本格整備になるにあたって、沿道のまちづ</p>

	<p>くりが変わる可能性があります。ただ、東京都が今年度いっぱい本格供用ができるかどうか明言していませんが、都道が出来上がって何年か建つと、マンションが沿道には建つのではないかと思います。それがまた、10年くらい先になった時に、1年生が増えるという事になりますので、短期長期含めて、この地域のお子さんがどういう形で増えていくのか、まちがどう変わっていくのか、非常に難しい算定をしながら学校規模を決めて行く必要があるかと思います。その辺りについては、まだ時間がかかるかと思いますが、分析をしなければいけません。ただ言えるのは、教室不足になった時、新しい学校に急に増築・改築というのはできません。教室が足りなくなったときにどうするかは、教育委員会の方では、将来の余裕率を見積もって少人数教室を作ったり、英語教室等を作ったり、段階別のお子さんの授業ができる教室を作っておいて、普通教室が足りなくなったときに転用できるような形にする等、そういうこと考えなければならぬと思います。</p> <p>ただ、先ほども申し上げたとおり、都市計画的に非常にきつい規制エリアですから、上限の延べ面積も決まっているため、何でもかんでも大きくできるという訳ではないので、そこを見あいをどうするかです。</p>
委員	<p>限定されているわけですね。そこから考えるしかなくなると、ある程度の容積率から考えた学校の全機能を入れた時の状態はこんなものかというの、もう来週にでも出るのではないですか。</p>
学校整備担当部長	<p>敷地条件や校舎配置は、この懇談会の第4回くらいで検討していきたいと思っております。以上です。</p>
学校整備課長	<p>あと、遺跡の調査の質問もございました。ここは、川に近いということもあって、掘れば出るという前提です。ある程度、校舎配置が決まり、そこを試掘してとなると、出たものをどういった形で学校の中で見せるようなスペースがあるのかからないのかは、学校の規模・施設によります。あまり大きな遺跡が出ると、それに取られ、工事がどんどん延びるという懸念もあります。恐らく何かは出るだろうと埋蔵文化財担当のほうからも言われていますので、それを踏まえた計画を考えていきたいと思っております。</p> <p>また、都合がつかない場合に代理出席が可能かという話が出ましたが、1年を通してご意見をいただきたいので、出ていただくのはこのメンバーということをお願いします。欠席の場合は、当然、資料をお送りしたり、懇談会の様子は会議録としてお渡しします。そういう形で、代理出席についてはこちらの方では考えておりませんので、悪しからずご容赦いただけたらと思います。</p> <p>それ以外に、現在小学校でやられているサッカーの活動は、小学校が移った時にどうなるかというお話がありました。では、学校支援課長からお願いします。</p>
学校支援課長	<p>開放の仕組みは、どんなに敷地が小さくならうと、体育館や会議室は当然学校開放の仕組みの中でご活用いただくということで、利用者団体協議会にもお話をしして取り組みはさせていただきます。</p> <p>現に3年間の仮使用でも、富士見丘中グラウンドのテニスコートも開放の仕組</p>

	みで、登録団体 10 団体くらいからお申し出いただいています。開放については、当然配慮させていただくということでございます。
学校整備課長	通学路等の話が出ていますが、学務課長の方から何かあればお願いします。
学務課長	安全確保は図らなければいけないですし、遠距離になった時の危険性は十分に認識をしておりますので、将来の推計等もあわせて安全確保、それから学校の配置等については、きちんと学校整備課と連携をとってやっていきたいと思っております。
進行役	他に、ご意見・ご質問ありますでしょうか。
委員	先ほどの懇談会の開催予定の中で、中間まとめとあるのですが、中間まとめのための懇談会という認識でよろしいですか。
学校整備課長	あくまでも、最後の 11 月の基本計画の案を教育委員会で決めますので、そのためのご意見という事です。
学校整備担当部長	それが先ほど、委員からのご意見を頂きましたけれども、一番肝心なのは、どんな学校ができるかだと思います。基本は配置計画とどういう規模の校舎になるのかというところを、一回中間のまとめで議論を、一旦、閉じさせていただいて、後戻りがないような形で一回集約したいと思っております。 もう一つは、この懇談会以外に学校の親御さんや地域の皆さんにどんな学校ができるのかというのは関心が高いと思います。この中間のまとめに時点で、予定としては地域の皆様にも進行具合を一回説明会を開いたほうが良いかと思ひまして、ここで中間のまとめとさせていただいております。
進行役	よろしいですか。
委員	はい。
委員	このエリアは何階建てまで建てられるのかということと、地下を作るのは可能なのでしょうか。
学校整備担当部長	基本的にはこの中学校の道路沿いというのは、4 階くらい建ちます。他は第一種低層住居専用地域ですから、高さが 10m くらいで建ぺい率が 40% くらいです。上から見て敷地の 4 割くらいしか屋根の面積が建たないです。学校を作るときは必ず校庭を設置しますから、建ぺい率的には低い施設づくりになるのですが、ここは 40% ですから、それでもきついかと思います。 問題は高さです。中学校の校舎を見ていただきたいんですが、4 階建てになっています。10m ということになりますと、1 階が 3.3~3.5m で、4 階建てで 10m を超えてしまいます。10m を超えるとなると、地下に潜らせるか 10m を超えるような許可をもらうとうことになります。その辺の法規制厳しいということがありましたが、その辺をどうクリアしていくかを含めて配置計画や高さをどうするかというのが難しい課題です。
委員	地下は掘れますか。
学校整備担当部長	天沼小は、地下を掘って給食室や特別教室などを配置して、ドライエリアを作りました。絶対掘れないということではないです。ただ、子どもの環境を考えま

	すと、ドライエリアの中に特別教室はいいと思いますが、普通教室までというのはやり過ぎかと思しますので、慎重に検討していきたいと思します。
進行役	その他、ご質問等よろしいでしょうか。
委員	<p>0から1を考えていくのは大変なことだと思います。平成27年の資料を拝見すると、高井戸公園に隣接するという点については、杉並第十小学校を参考にとあったんですけれども、全国的にこういった狭いところで改築を成功させている資料があれば、次回以降見せていただくとイメージがしやすくなるかなと思します。</p> <p>高井戸第二小等新築して良かったところ等を共有していただいて、いいところ取りをしていけばいいのかなと思します。次回以降、何か資料があればありがたいと思します。</p>
学校整備課長	<p>次回については、どこか区内の新設された学校や区外も含めてそういった学校を見ていただく機会にするつもりです。そういったところを見ていただいて、資料を読んでいただいた上で、議論を深めていただければと思します。</p>
進行役	<p>その他ご質問等よろしいでしょうか。多くのご意見を頂きまして、ありがとうございました。それでは、最後事務局の方から連絡事項をお願いしたいと思します。</p>
教育施設計画推進担当係長	(事務連絡)
委員	<p>提案なのですが、懇談会の日程を3ヵ月先くらいまで決めていただきたいと思います。</p>
学校整備担当部長	<p>私どもでその辺りを受け止めますので、3回目くらいに長期的なスケジュールを出しますので、次の次くらいまでの宿題にさせていただきますか。</p>
委員	わかりました。
進行役	では、改めましてよろしくお願いいいたします。
学校整備担当部長	<p>第1回目という事でありがとうございました。長期間にわたりますけれども、子ども達のより良い教育環境を作っていく、検討していく懇談会にしていきたいと思しますので、今後ともよろしくお願いいいたします。本日は、どうもありがとうございました。</p>
進行役	では、本日はこれで閉会とさせていただきます。ありがとうございました。